

2 子育てや教育環境が充実したまちづくり

(2) 学校教育への支援

現状と課題

- ・大阪市、淀川区のこどもの自己肯定感は全国平均を下回っており、自己肯定感の低さは、学習意欲や社会生活における自信の喪失につながりやすく、長期的な成長に影響を与える重要な課題となっています。

主な施策

- ・検定試験の受検や、放課後の自主学習の取組みを実施し、自己肯定感の醸成を図ることで、学習習慣の定着や基礎学力の向上を支援します。

アウトカム指標（成果目標）

検定を受検した児童・生徒へのアンケートで、自己肯定感の醸成に関する肯定的な回答の割合が、80%以上を維持している状態



【参考】

令和5年度全国学力・学習状況調査における質問「自分にはよいところがあると思いますか」の肯定的な回答の割合（％）

	大阪市	全国
小学校	81.1	83.5
中学校	79.2	80.0

令和5年度検定受検者アンケートにおける質問「受検（漢検等）に向けて勉強や努力をしたことは、自分の成長や自信につながりましたか」の肯定的な回答の割合（％）

	淀川区
小・中学校	81.7

▼検定受検の様子

